

# ごまがみ

## 広報



シンボルマーク



「みなさんのおかげです。ありがとうございます」と喜びのかよさん

### 寿山福海

# おめでとーりごぞいませ

## 満百五歳の誕生日

市内稲実、開野にお住いの加藤かよさん（明治二十年生）は、二月二十六日、満

百五歳を迎えられ、県内の最長寿者となりました。これを記念して、佐々木

市長から「どうぞますますお元気でいて下さい」との励ましの言葉や、顕彰状、記念品等が贈られました。

二男の藤男さん（七三歳）夫婦や、孫さん達に囲まれ日々、健やかに暮しているかよさんは、目と耳は少し弱いものの、記憶も言葉もはっきりと、この日、お祝いにかけつけた市外在住の娘さんや息子さん達と、うれしそうに話をしていました。

食べものには好き嫌いが無く、特に、毎日飲むワインとみかんの缶詰は、何よりも大好物とのこと。

「いいねさ、お元気で」と言えば、

「んだ、若げとき、いっぱい仕事して、なも、クヨクヨしねはでねがのー」ときっぱり、いいお言葉でした。

どうかこれからも、ますますお元気で、ワインのある生活をいっぱい楽しんで下さいね。

毎号としこんでください。きつとお役に立ちます。

平成4年

**3.15** No.755

### 人口と世帯

		前月比
男	23,708	(+10)
女	26,423	(+9)
計	50,131	(+19)
世帯数	16,454	(+11)

(2月29日現在 住民基本台帳)

青年会議所1992年度 ロム スローガン

# 21世紀の夢 意識と行動



一九九二年度(社)五所川原青年会議所

## 理事長 天内義秋

今、世界は急激に速度を増しながら変化し、絶え間なく押し寄せる変化の波から、一瞬も目を離すことができない状況となつています。まさに大きな波が米・ソ間の冷戦終結に代表される様に対立から協調への時代と変わりつつあることで

す。これを支持するのは、世界中の「平和」を願うすべての人達です。「平和」とは、世界中のすべての人々が自由と平等を獲得した時おとずれるものであり、世界中の地球を愛する全ての人々の目標であると思います。そして、平和なくして成長も繁栄もありえないのです。

我が国、日本は戦後四十六年、先人達の努力により「生命」の危険もなく「飢える」心配もなく、今まさに世界屈指の経済大国にまで発展を遂げ、文化的最低限度の生活は保障され、教育を受ける権利も守られています。それも、ひとえに戦争をかてに「平和」を願いつづけてきたからに違いありません。まさに「夢」をかたちにした結果ではないでしょうか。

私たちが社団法人五所川原青年会議所は、自立した快速で活力ある「奥津軽」の創造を「夢」に、津軽半島広域観光事業、ふる里を語り合う「高校生・子供サミット」、小学生対象のサマースクール等の運動を展開してきました。

さらに、自然と水とそして火と闘った先人達が残してくれたまち五所川原には人生があり「夢」がある。まちは生きている。その夢をかなえ、まだこのまちを見ぬ子供達にステキな五所川原を残したい。流す汗と涙の結晶が輝くように、アルバムの新しいページをかざる子供達へ、この「夢」を二十一世紀にわたりにするために、今「行動」を開始する時ではないでしょうか。

私は今年度行動を始めるにあたり、四つの重点テーマをかかげさせていただきました。まず、

### 虫送り火祭り

#### 二十周年事業

社団法人五所川原青年会議所が地域活性化のための事業として展開してきた

「虫送り火祭り」が二十周年を迎えることになりました。これを契機にさらに個性あふれる祭りとして推しすすめて行きたいと思っております。

### 奥津軽情報ネットワークの整備・推進

一九八六年から展開した奥津軽広域観光事業により津軽半島一帯に連帯感が生まれました。その連帯感を改めて整備し、情報ネットワークをつくり、その情報を発信、受信することを推進します。

### 市民青年層とのまちづくり交流

昨年の青年懇談会を通じて市民青年層との相互理解が出来つつあり、その交流を今年も継続し、共に考え、共に行動できる仲間づくりを目指します。

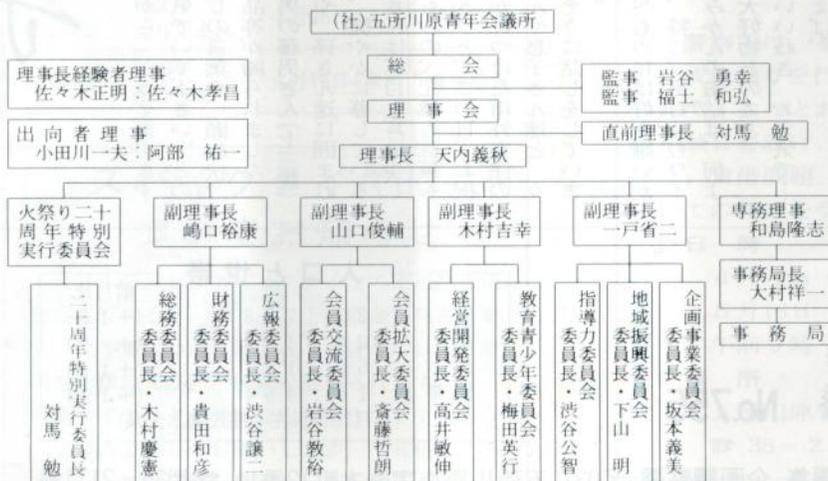
### ハルニレ運動の推進

スライド「ハルニレ」ともに、媒体として人づくり、青年人材育成を目的に二年間推しすすめてまいりました。二十一世紀を担う子供達に、先人の心を残し未来の創造力を培う運動を更に具体的に展開する事に

より、輝くふるさとの未来に一歩近づく事になるのではないのでしょうか。人はまちを創り、まちは人を育てます。そのまちが固有の文化を生み、更に文化を育てる人を創ります。「奥津軽二十一世紀の夢」

を明確に意識し「夢」がビジョンとなり共に行動する事によりビジョンを「かたち」にできるような実践していきます。市民の皆様、どうぞよろしくお願致します。

## 1992年度 社団法人 五所川原青年会議所構図





社団法人 五所川原  
「奥津軽」

虫送り火祭り二十周年  
特別実行委員会

一九七三年に始まった「虫送り火祭り」も本年二十周年を迎えることができました。これも、偏に市民の皆様方の深いご理解とご協力によるものと深く感謝を申し上げます。

さて、「虫送り火祭り」はさなぶり行事に火を取り入れた祭りであり、今更ご説明をする必要もないのでありませんが……。

清めの水、勢い水を浴びながらの勇壮な荒馬を先導

に、たわわに実る稲穂にみたてた小松明の行進、燃え盛る開拓精神を型どる大松明みこしに従う小俵みこし等々が市中狭しと練り歩き日暮れの岩木川原をめざして斎場へと参集、そこに立つ巨大な虫が五万市民の願いを込め「天下泰平・国家安泰・五穀豊穰・悪疫退散」を祈りあげるのを頂点に、御神火に浄められつつ天空高く昇天し、五所川原の夏の夜空を焦がす様は、いやが上にも盛り上がるこの地域最大の夏祭りであり

わが故郷は四百年前は見渡す限りの菟原であり、今日の繁栄は、先人達の不撓不屈の開拓魂によって築かれたものであります。そのような先人達の思いをこの祭りに込め、今後とも燃やし続けていく気持ちでおります。本年は、二十周年を記念して各種事業を企画しておりますので市民の皆様、どうぞ八月四日の五所川原駅前を起点とするこの火祭りにご期待下さい。

最後に、今後もこの祭りが更なる発展をしていくた

めには、市民の皆様方の更なるご理解が不可欠であり



ますので、今まで以上のご指導をお願いします。

会員拡大委員会

地方の時代と言われて久しくなった今、私達の住む五所川原を真に明るく豊かなふるさとにしたいと思っ

ている仲間を大募集いたします。二十歳から四十歳の男女を問わず、街づくりを考

えたい方、また経営開発の勉強をしたい方、今迄と違った友達をつくりたい方は是非一度例会に遊びにおいで下さい。例会は毎月十七日の夜、七時から九時迄の

企画事業委員会

スローガンを具現化するための調査、考察を行い、自由な発想をもって青年会議所活動における企画立案提言を行います。

- 一、企画討論会(年四回)
- 一、火まつり座談会の開催
- 一、火まつりのあゆみ編纂
- 一、火まつり市民対話集会
- 一、定例会主管
- 一、企画書「奥津軽、二十世紀の夢、意識と行動」を制作

くりについての研修会を開催致します。

地域振興委員会

二時間、岩木町の産経会館五階で開催しています。

- ①奥津軽情報ネットワーク
- ②青年懇談会の運営
- ③公開定例会の開催

まちづくり情報の受発信を通して組織にこだわらないヒューマンネットワーク創りに着手します。

②青年懇談会の運営

わが街五所川原を考えるこの会も二年目となります。今年

は夢の実現に着手。

③公開定例会の開催

六月、市民参加のまちづ

会員交流委員会

当委員会は、文字通り家族を含めた会員間のスクラムづくり、また、日頃お世話になっております方々・団体との親睦を持つ事業を進めて参ります。会員間のスクラムづくりは、種々難題と取り組む青年会議所事業推進の礎となります。

そんな楽しい部分でJCIのパワーアップを計って参ります。

指導力委員会

指導力開発とは、人間性の開発であって、人間性を追求することによって、自らが変わることを目的としているのではないのでしょうか。自分一人が正しい、自分の考えこそが最高だと私達は自分をゆずらない。

しかし、他人のよきや、生き方を認めたとともに、真の自己の確立があるのではないのでしょうか。

「素敵な自分の再発見」をテーマとして共に学びたいと思えます。

当委員会は今年のメイン事業に、昨年行われた「発見・探険・夢・五所川原」を発展させた形として高校生を対象に、奥津軽をテーマとした討論会を六月中旬に予定しています。この討論会を通して、あらためてこの地域を見つめ直し、今以上に好きになってもらえたらと考えています。

また、この討論会で我々の住む街を真剣に考えてくれた数名を広い視野を持ってもらうため海外研修に送り出したいと思っています。

教育青少年委員会

# 「赤いりんご」の 活用法を探る



「赤いりんご」の活用法を探ったシンポジウム

「赤いりんごをどう生かすか」をテーマに二月二十四日、市内のホテルで「果樹産地活性化シンポジウム」が開かれました。

これは、当市特産の赤いりんごを活用して多様な加工品を開発し、りんご産地の活性化を図ることを目的に開いたもので、市・県農協・むらづくり塾・商工関係者ら約五十人が出席しました。

シンポジウムでは、佐々木市長があいさつを述べた後、奥瀬一郎弘大農学部助教が「りんごの過去、現在、未来」と題して基調報告を行いました。

この後、下田敦子弘前調理師専門学校長、津谷省三(株)サントリー山形ワイナリー所長、岡部敏弘県工業試験場主任研究員、佐藤やす子さん(染織工房主宰)、小笠原勝幸さん(県農業経営士)、佐々木信子五所川原地区農業改良普及所主査の六人がパネリストとしてそれぞれの専門分野から意見を発表しました。

「赤いりんごを使ったブランドやアイスクリーム」「ワインパーティーの実施」「りんごの草木染め」「花茶のパッケージの工夫」など多くの意見が出ました。市では、これらの意見をもとにして「赤いりんご」の活用を図っていくことにしています。



# 楽しい 出会いの一日



ゲームを楽しむ参加者たち

去る二月二十三日、「集え！若き夢追人たち」をテーマに「未来を築く」五所川原青年交流会が開かれました。

これは、五所川原市の将来を担う若者たちが、より大きな希望に満ちた明るい地域社会をつくるため、仲間との交流を通じ、地域の活性化と定着化を図ることを目的に、勤労青少年ホーム利用者の会である菊栄会、市教育委員会、市農業委員

会等が主催したもので、西北五地域から約七十人が参加しました。この日は、午前九時から午後三時まで大鱈スキー場でスキーを楽しみ、夜は市内のホテルで「ふれあい」パーティーを行いました。パーティーでは、RABの佐藤由美子さんの司会と日本キャンプ協会の太田聡さんの進行で、ゲームやカラオケなども行なわれました。



参加した人達は、歓談するうちにすっかり打ち解けて、いいムードで話し込む男女も見受けられ、関係者を喜ばせていました。

## 俳句

五所川原女性俳句会

夫逝きて淋しき冬木のみならず 前田せい女

如月や風擦つてゆく絵馬の音 斎藤 さだ

地蔵小屋パン菓子一つ雪の皿 長沢 幸子

寒の内葉草煎じ母恋し 野村 とし

佗助やくすりばかりの小引出 成田 市子

如月の鳩が争ふパンの耳 対馬 暉子

橋ゆれて視界は大き馬の尻 斎藤 今日子

軒つららポトポト夕日まるめをり 松宮 梗子

## 善意の花かこ

どうも

ありがとうございます

ふるさと交流圏民センタ

ーへ

○合同除厄祈願祭実行委員

会(尾崎淳一委員長) 〓

五二、五二八円

# 元気で働いています

## 市長が出稼ぎ者激励と企業誘致で会社訪問

佐々木市長一行は、二月十二日から三日間の日程で伊勢崎市、松戸市など五カ所の出稼先を激励訪問し、多くの季節従業員と懇談しました。併せて会社に対して、残された家族の気持ちを察して載き、是非とも五所川原に工場進出していただ

くよう強く要望しました。初日の十二日は、伊勢崎市のカークレー用コンプレッサのトップメーカー「サンデン」株式会社(資

本金百九億円、従業員二千七百名)を訪問、牛久保社長、新井常務取締役他会社幹部の方々の歓迎を受け、会社の概要の説明を受けました。その後、本社寿事業所と八斗島事業所それぞれ

の季節従業員と懇談しました。市長からは、ふるさと交流圏民センターの建設、津軽自動車道の着工、更には各種イベントの開催など、市の主要施策等について説

明がありました。季節従業員の方からは「ふるさとの雪の状況はどうか、火事はないか」等留守家庭を気遣う多くの質問が出されました。最後に市長より「身体に気をつけ、仕事に励んで下さい」と激励されました。十三日以降の訪問先は、

△二月十三日 午後松戸市(株)吉野工業所(各種プラスチック容器製造)トップメーカー、資本金四億三千万円、従業員五千二百名)季節従業員二十名

吉野工業所では、季節従業員の方々から市長に対して、ご多忙の中わざわざ激励訪問していただいたお礼にと花束をプレゼントされる等、大変感謝されました。△二月十四日 午前戸田市(株)文理(出版物、整理、発

送業)季節従業員十一名



サンデン(株)八斗島事業所で



サンデン(株)寿事業所で



(有)潤生重機で



(株)文理で



(株)吉野工業所松戸工場で

# 私の風景

——ここが好きです

18

## 「岩木山」

伊藤博美さん  
(市内原字色吉四二)



この世は、いつ時としてとどまることなく激しく流れ動いている。栄華をきわめた世の絶頂にあったものが、その存在すら忘れ去られることもあれば、こつ然と現れ満身輝きわたるものもある。

街には高層ビルが建ち並び、田畑は次々と宅地と化し、道路も整備される。走る自動車は途切れることなく、人々は皆華やかで、その変ぼうは休むことを知ら

ない。

このように激変していく世の中で、岩木山だけは、来る年、来る年、四季それぞれに異なる風情を持ち、朝日夕陽に映え、言うに言われぬ趣きがある。

特に、この原子の地から眺める姿が最高である。このお山には、その昔、アンピ族が住み、対する中山山脈に住むツボケ族と争っていたという。

悠然とそびえる岩木山を仰ぎ、ときにはふり返り、鞠の沢や石塔山の古代遺跡の宝庫である中山の山なみを眺め、太古のロマンに浸りながら散策をする。

その畦道で、小さくかれんに咲いている花を見つけて。去年と同じところに咲いていたのである。

人と世は常ならず  
然れど花は花である。

あなたは第何号に該当しますか。

## 国民年金の

### 「種別変更届」を

### 忘れずに

国民年金の被保険者は、職業や保険料の納め方の違いにより、**第一号被保険者**、**第二号被保険者**、**第三号被保険者**の三種類に分けられます。

この三種類の区別を「被保険者の種別」といい、結婚、就職、転職、離職などで被保険者の種別が変更になったときは、そのつど種別変更の届け出をしなければなりません。

届け出を、していないか？ たり、遅れたりすると次のような不利益を被る場合があります。

○厚生年金の保険料を払っているのに、国民年金保険料の納付督促を受けることもある。

○国民年金と厚生年金の両方の保険料を払っていたりする。

○国民年金保険料を数か月分まとめて払うことにな

○第三号被保険者に該当しているのに保険料納付済期間とされない期間や、保険料納付期限が過ぎてしま

つて未納期間が発生すると満額の年金を受けられなくなる。

○保険料納付済期間とされない期間や未納期間が多いときは、年金が受けられないこともある。

### 第1号被保険者とは

- ① 農業、漁業、商業等の自営業者
- ② 学生、生徒で、20歳以上60歳未満の人

### 第2号被保険者とは

- ① 厚生年金保険の被保険者
- ② 共済組合の組合員

### 第3号被保険者とは

第2号被保険者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満の人



自分の年金に関することですから、自分のために、きちんと届けましょう。

# 平成4年度銃剣道教室開講 受講生募集

五所川原銃剣道協会

- ▷ 募集受付 4月5日(日曜)午後1時より2時まで  
4月10日(金曜)午後4時より6時まで
- ▷ 場所 五所川原市民体育館(サブ)
- ▷ 募集人員  
イ.小学生20名、ロ.中学生10名、ハ.高校生  
いづれも、男子、女子、を問いません。(園児も可)
- ▷ 実施期間 4月より~10月まで
- ▷ 実施日時 毎週金曜日、午後4時~6時
- ▷ 問い合わせ 市内寺町 工藤常四郎 ☎35-2340  
市内中平井町 対馬安雄 ☎35-4138  
市内 桜田 古川留作 ☎36-2076

## 国税だより

### 消費税の申告と納税は 正しくお早めに!

個人事業者で、平成元年中の課税売上高が3千万円を超える方及び課税事業者選択届出書を提出された方は、3月31日(火)までに平成3年分の「消費税確定申告書」を提出し、その消費税額を納付しなければなりません。

詳しくは、お気軽に最寄りの税務相談室又は税務署にお尋ねください。

タックスアンサーのコード番号は[781]です。



個人事業者の  
消費税の申告は……



## 婦人週間

4月10日~16日

ひとひと  
女と男

個性で描く未来形

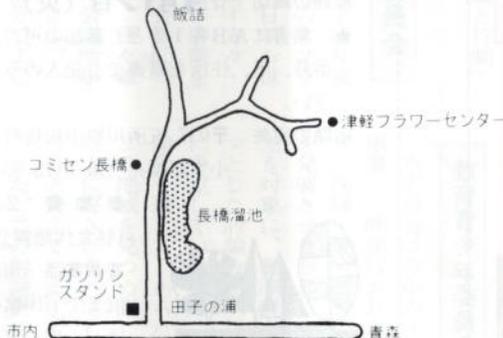


## 史跡公園 散歩

市内の公園・文化碑  
史跡等を紹介してい  
きます

### ⑩津軽フラワーセンター

園内には、千本の、紅白のみことな北限の梅林のほか、サルビア、バラなど、四季を通して、さまざまな花を見ることが出来ます。毎年、四月中旬に開催される、「北限の梅まつり」には、短歌、俳句、川柳大会のほか、「梅おとめさわやかコンテスト」等の併催行事も多く、広大な津軽平野を一望できる風光明媚な公園として、多くの市民に親しまれるよう市では、この北限の梅林を更に二千本にすることとしています。



## 東北電力長期婦人電気講座 受講生募集!

- ▷ **募集対象と人員** 家庭の主婦を主とした地域婦人層30名
- ▷ **期間** 平成4年4月～12月まで8月を除き毎月1回開催する8回コース
- ▷ **日時** 毎月第3水曜日 午前10時～12時
- ▷ **会場** 東北電力(株)五所川原営業所(田町113-1)
- ▷ **申し込み** (1)方法…電話による (2)申し込み先…東北電力(株)五所川原営業所お客さまサービス課 ☎0173-35-2151(内線335) (3)締め切り…定員になり次第締め切らせていただきます。
- ▷ **講座内容**

月	実施項目	実施内容
4月	開講	・開講式 ・オリエンテーション ・東北電力の概要説明 ・所内見学・懇談
5月	電気の基礎知識 スカイワーク体験学習	・簡単な電気知識の習得 ・配電総作業車で地上15mを体験
6月	電気料金の仕組み 五所川原制御支所見学	・電気料金の計算方法の習得 ・身近な当社施設の見学
7月	料理実習	・200 <sup>ワット</sup> 機器を利用した料理教室
8月	休講	
9月	施設見学会	・エネルギー関連施設の見学
10月	機器の組立て実習	・パワーコントローラーの製作
11月	料理実習	・電子レンジでクリスマスケーキづくり
12月	閉講 記念コンサート	・閉講式 ・黒崎昭二のシャンソンをあなたに ・懇談

## 春の青少年健全育成運動

— 3月20日～4月10日 —

春は、青少年が卒業、就職、進学、進級と、新たな希望に満ちあふれる時期ですが、同時に、解放感もあります。好奇心から酒、タバコ、万引、不純異性関係等の非行に走りやすくなります。

**\* 青少年を地域ぐるみで  
非行から守りましょう \***

## 船員遺族の皆さんへ

職務上で死亡された、商船の殉職船員遺児へ、援護金が支給されます。

出生から高等学校を、通常の期間により卒業するまでの期間。

1人月額 8,000円。

別に、入学記念品代として小学校に入学したとき30,000円、中学校、高等学校に入学したとき、それぞれ10,000円贈呈。

但し、生活困窮者に限る。

### ▷ 提出書類・願書受付の時期等お問い合わせ

(財)日本殉職船員顕彰会 (東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル内)

電話 03-3234-0662

## むらづくり塾パネル ディスカッションの開催

▷ **とき** 平成4年3月20日 午後2時～

▷ **ところ** 五所川原市中央公民館

▷ **テーマ** 「世界の中の日本農業と農村～これからの稲作と地域社会をどう立て直すか～」

▷ **講師** 国民経済研究協会理事長 叶 芳和氏  
農業・県農政審議会委員 笠井 実氏  
日本銀行青森支店長 遠藤勝裕氏  
東奥日報社論説委員 菅 勝彦氏

▷ **入場は無料**です。

▷ **問い合わせ** 農林課 (内線216)

## ごしよがわら梅まつり

### 第3回県下短歌大会開催のご案内

#### 五所川原短歌会

▷ **日時** 平成4年4月19日(日) 午前10時～

▷ **場所** 五所川原市中央公民館大広間 (JR五所川原駅裏)

▷ **宿題** A【春の山】: B【道(みち)】(各1首)

宿題の締切 ☆**3月17日(火)**

★ 葉書にAB各1首と、参加の可否および電話番号、〒、住所を楷書でご記入のうえお送り下さい。

宿題の宛先 〒037 五所川原市松島町2-65

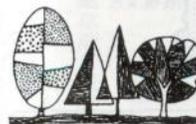
小笠原俊亮 (TEL.0173-35-1403)

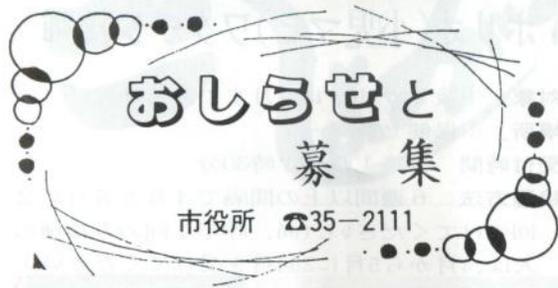
参加費 2,000円

(昼食代懇親会費を含む)

賞状賞品 市長賞以下20位まで(出席者対象)

後援 五所川原市





## 平成4年度前期技能検定試験

- ▷実施職種 造園・機械加工・鉄工・建築板金・建設機械整備・建具製作・とび・左官・内装仕上げ施工・表装・塗装・広告美術仕上げ・フラワー装飾など38職種
- ▷受検資格 1級は12年以上、2級は3年以上の実務経験年数を有する者。但し、学歴、訓練歴により年数が短縮されます。
- ▷受検料【実技試験】10,000円～13,800円(職種により異なります)【学科試験】一律2,600円
- ▷実施日【実施試験】平成4年6月12日(金)～平成4年9月13日(日)までの間の指定する日【学科試験】平成4年8月30日・9月6日・9月13日のいずれか指定する日曜日
- ▷受付期間 平成4年4月6日(月)～4月17日(金)まで
- ▷合格発表 平成4年10月13日(火)
- ▷問い合わせと受付 青森市大字野尻字今田43-1(県立青森高等技術専門校内) 青森県職業能力開発協会 ☎(0177)-(38)-5561

平成4年度

## 青森県公立学校講師募集案内

1. 職種 講師①教諭の代替として臨時に任用する常勤の者。②週のうち、あらかじめ定められた時間のみ勤務する非常勤の者。養護助教諭 養護教諭の代替として臨時に任用する常勤の者。
2. 応募資格 (1)教員免許状を有する者又は取得見込みの者。(2)地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者。
3. 募集期間 随 時
4. 応募書類 志願者は、「青森県公立学校講師等志願書」(所定の用紙)1部を提出してください。  
提出先 〒030 青森市新町2丁目3番1号 青森県教育庁学務課(義務教育班) 0177-22-1111 (内線5178・5179)  
〒037 五所川原市栄町10番地 西北教育事務所(総務課) 0173-34-2111 (内線293)

## 「2級ボイラー技士免許試験」に伴う講習会

就職に有利な資格試験に挑戦/  
高校生も受験可能

### ▷講習日程

日時	講習種別	会場	締切日
4月22日～24日 9時～17時	ボイラー実技講習会 (免許受験資格付与)	西北労働基準協会	4月17日
7月21日～24日 9時～17時	2級ボイラー技士 免許試験準備講習会	同上	7月10日

※上記講習の定員は、いずれも100名です。

### ▷受講料

実技講習会 一般 9,000円、高校生 8,000円  
準備講習会 一般10,000円、高校生 8,000円

### ▷テキスト代 7,100円

### ▷免許試験日

高校生…7月31日 青森市 青森市文化会館  
一般…9月27日 青森市 青森大学

### ▷問い合わせと申し込み 五所川原市新宮町84-5 西北労働基準協会 ☎35-6336

## 地価評価等に関する 無料相談会と地価の公表

毎年4月は「土地月間」です。

この行事の一環として専門家による地価評価等に関する無料相談会が開催されますので、地価に関して知りたい方は、どうぞお気軽においで下さい。

### ●無料相談会

#### ▷実施日時・場所 4月7日(火)

青森市役所第3庁舎1階大会議室(午前10時～正午、午後1時～3時)

弘前市立観光館2階(午後1時～4時)

実施主体 (社)日本不動産鑑定協会青森部会

### ●地価公示・地価調査による地価の公表

国・県では、各地域で標準的な使われ方をしている土地を選んで、その適正な土地価格を公表して、土地を売買する際などの目安としていただいています。

	地価公示	地価調査
調査機関	国土庁	青森県
対象市町村	8市9町村	全市町村
価格の公表(価格時点)	3月下旬(1月1日)	9月20日(7月1日)

詳しい内容については、市役所(企画調整課)で自由にご覧になれますので、おたずねください。

## ほけんだより

市役所 35-2111

保健環境課 (内線268・272)

## 4月の保健センター相談日

4月3日、10日、17日、24日です。(毎週金曜日)。

時間 午前10時から午後3時まで。

内容 血圧測定、尿検査等を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

## 乳幼児の健康診査

場所 市保健センター

受付時間 12:30~12:45まで

持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。

3歳児はアンケートと尿を小ビンに入れて持参ください。転入者の方、不明な点はお連絡ください。

※注意 ①6カ月健康相談につごうで来れなかった場合は、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを、母子健康手帳を持参のうえ保健環境課窓口にもらいに来てください。(6カ月、7カ月に限る。)②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

月令	対象児	期日	内容
3カ月児	H3年 12月生まれ	4月14日(火)	健康診査
6カ月児	H3年 9月生まれ	4月21日(火)	健康相談
1歳児	H3年 3月生まれ	4月27日(月)	健康相談
1歳 6カ月児	H2年 10月生まれ	4月28日(火)	健康診査
3歳児	S63年 12月生まれ	4月16日(木)	健康診査

## スパイクタイヤについてお知らせ

4月1日から、スパイクタイヤの使用禁止規定に違反すると、10万円以下の罰金が科されます。大型車については平成5年4月1日より使用禁止規定及び罰則規定が適用されます。

◎廃タイヤはタイヤ販売店で引き取ってもらうようによろしくお願いします。(有料)

## ポリオ(小児マヒ)ワクチン接種

対象 生後3カ月~48カ月までの乳幼児。

場所 市保健センター

受付時間 午後1時~1時30分

接種方法 6週間以上の間隔で4月と5月に2回受けてください。(尚、昨年1回のみ接種の人は、4月から5月に2回目を受けてください。)

注意事項 ①下痢している子、熱のある子、他の予防接種を受けて1カ月たっていないお子さんは接種できません。

②必ず熱を計って問診票を記入し、母子健康手帳といっしょに持ってきてください。

③お子さんの健康状態を良く知っている方がお連れください。

## ◎地区別日程

地区別	1回目	2回目
五小学区 七和地区	4月8日(水)	5月20日(水)
梅沢地区 栄地区 長橋地区	4月9日(木)	5月22日(金)
みどり町 飯詰地区 毘沙門地区	4月10日(金)	5月27日(水)
松島地区 松島町 三好地区	4月15日(水)	5月28日(木)
南小学区 中川地区	4月17日(金)	5月29日(金)

## 民事介入暴力集中相談日を設置

## 五所川原警察署

警察では、暴力団を根絶するため、日夜取締りを行っているところですが、此度、次のとおり、民事介入暴力集中相談日を設け、暴力団による、債券取立、賃借問題、契約問題、その他についての相談を受付けます。

## ▷日時

4月4日(土)

5月16日(土)

午前9時~午後3時

## ▷場所

五所川原警察署

☎ 35-2141